

つ・な・ぐ



市民活動、本格的に再開します!



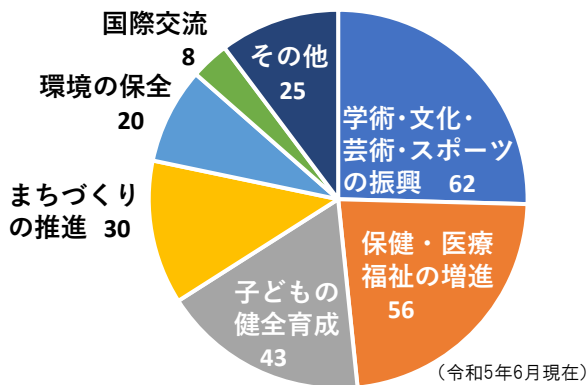
人と人がつながることがベースの市民活動。ここ3年ほどは満足のいく活動のできない日々が続いていました。オンラインの活用など工夫はしていても、やはり実際に顔を合わせてかかわることが何よりです。

今年度になってからは団体の皆さんも少しずつ対面での活動にシフト。

市民活動センターでも会議室や交流サロンの利用が増え、にぎわいを取り戻しつつあります。

次ページでは元気に活動している二つの団体をご紹介します。一つはコロナの体験から人との交流の大切さを感じて立ち上がりました。もう一つは10年以上前からシニアのパソコンデビューをサポートしている団体です。コロナ禍でパソコン利用の必要性が高まり、ますます活動の場が広がっています。

活動分野別団体数 (計244団体)

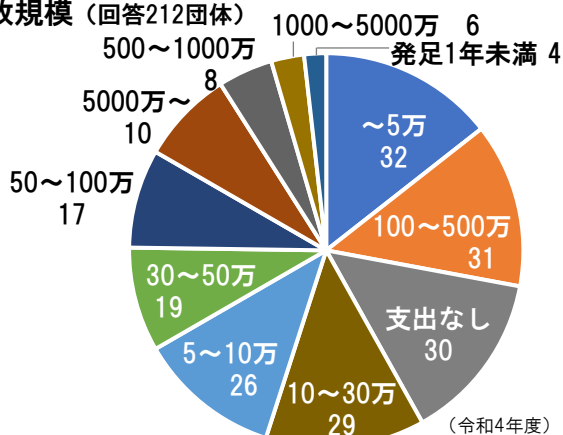


**センターには
こんな団体が
登録しています**

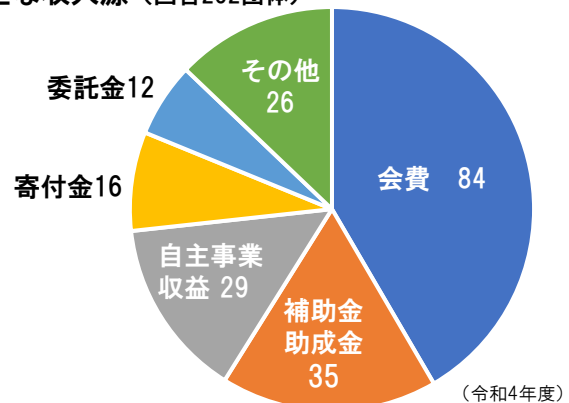


市民活動センターでは登録団体の皆様に年に1回、更新手続きをお願いしております。その際に、合わせて提出いただいている活動状況の一部をご報告します。

財政規模 (回答212団体)



主な収入源 (回答202団体)





6月12日(月)、まちづくり活動プラザにてパレットによる子育てママのお茶会が開催されました。パレットは昨年12月から浦安で活動をスタートしたママサークルです。コロナ禍で育児においても制約がある状況の中、同じような問題意識を持つ4名のメンバーが集い、ママたちの交流の場をつくっています。パレットという団体名には、「みんなちがってみんないい」という考えのもと、ひとりひとりのカラーが尊重される自由な居場所をつくりたいという想いが込められています。

何でも自由に話せる場所！ 子育てママのお茶会

何を話しても受け入れてもらえる安心・安全なフリースペースのお茶会

キッズスペースで子どもを遊ばせ見守りながら、参加者の皆さんは「大人とおしゃべり」を楽しむ時間。月に1度開催されているお茶会の話題は様々で、今回は子どものオムツやトイレトレーニング、保育園の送り迎え、男の子と女の子の子育ての違い、自身の親による子育ての関わり方など育児関連から、浦安の治安までテーマは幅広く、誰かが話すと「そう、そう、そうだね」と共感の声があがり、会話が一層弾みます。

今回参加して下さったママは、現在育休中で4回目の参加だそうです。ネットでは調べられないようなローカル情報や、育児本には載っていない「生きた」子育て事情が盛りだくさんであったという間の2時間でした。

開催。参加する方の新たな気づきや次の行動につながるきっかけになればとの思いで企画されています。このようなイベントを通して得られる「出会いが楽しい」そして「誰かの力になれることがうれしい」、「参加してよかったと思ってもらえることが喜び」だそうです。



「自分の思っていることを言いたい安心安全な場にしたい」、「次につながるものを持ち帰ってほしい」とのことですが、メンバーのみなさんが本当に自由に発言されるので、初めて参加する方の発言の敷居をぐぐっと下げている感じがしました。

今後は、イベント参加者の横のつながりをつくっていくために、固定のメンバーを集い3ヶ月くらいの期間で共に学んだり交流したりするプログラムも構想中だそうです。

「どなたが代表なのですか？」という質問に対して、「代表という考え方はないです」というお答えが返ってきたのが印象的でした。メンバーみんながフラットな関係性とのこと。ママ友とは異なるコミュニティ、距離感、関係性だからこそ気楽にできる話もありますよね。ちなみにパパもウエルカムだそうです。「どんな色でも来てほしい。どんな色でも受け入れられます」というお言葉に、パレットさんの包容力を感しました。

Instagramで情報発信もされているので、ぜひのぞいてみてくださいね。

(市民ライター 西橋友理)

ひとりひとりのカラーを活かしたグラデーションが魅力

お茶会の他にも、メンバーの専門性や強みを活かし、子どもの個性・才能の活かし方、ベビーマッサージ、防犯セミナー、アロマや美容など様々なテーマの講座を毎月



Palette (パレット)

活動の様子や団体の詳細はこちらから⇒

■連絡先

PALETTE_URAYASU

E-mail palette.urayasu.2525@gmail.com



パソコンを通じて生活を豊かに

「楽ねっと」は、浦安市で活動しているシニアが中心のパソコンクラブです。

月に2回、入門・初級コースに分かれて各6名前後で活動しています。単にパソコンの技術を学ぶのではなく、「パソコンを通じて生活を豊かに楽しむこと」を大切にしているのがその特徴で、「楽ねっと」の名前の由来ともなっています。

発足から12年間代表を務めてこられた松田育夫さんに、活動で心がけていることや「楽ねっと」に対する思いなどを伺いました。



楽ねっと代表 松田 育夫さん

「楽ねっと」の雰囲気をお聞かせください

自治会の会報誌や趣味の動画作りなどの目的を持っている方も多く、そのような方は特に習得が早いです。参加者同士、和気あいあいと声を掛けて教え合う雰囲気があります。参加者の皆さんはここに来てパソコンを学ぶことはもちろん、他のメンバーとコミュニケーションを深めることも楽しみにされています。また、4名のスタッフ同士も、情報交換しながらテーマや内容を決めており、1人では得られない新しい情報を取り入れています。

参加者の方々にに対して心がけていることは何ですか

テーマの選び方

ワードやエクセルなどのツールの使い方など、理屈的で混乱を招くような内容ではなく、実用的で楽しめるテーマを用意するようにしています。たとえば「年賀状作り」・「写真入りカレンダー作り」・「AIによるお絵描きや創作」など、季節や流行の話題を取り入れたテーマも取り上げています。

話し方

自分の知識レベルで講義を進めず、参加者に合わせて言葉を置き換えて話すように気をつけています。たとえばカタカナ用語を使わず、「フォルダ」を「買い物カゴ」に、「ファイル」を「材料」に置き換えて説明するといった工夫をしています。

また、いつでも質問に答えられるように、実際の講義内容の3倍は準備していきます。ただ、説明資料が細かくてはつまらなく感じさせてしまうので、予め用意した知識内容を伝えるのは3割で、残り7割は参加者に合わせた話をする時間になるよう心がけています。

「楽ねっと」に対する思いをお聞かせください

自分の知見を生かせる活動を通して、参加してくれる方に喜んでいただけるのが嬉しいです。

「次はどのようなことを伝えて参加者をびっくりさせようか」を常に考えて楽しんでいます。心身共に健康でいられて、若返るためにも、新しいことを覚えようとする好奇心を持ち続けることは大切ですね。

パソコンの使い方を教えるだけではなく、誰もが「楽しく学べる」ことを大切に活動している「楽ねっと」。新しい内容を知る喜びを感じる工夫が凝らされた活動の一端を知り、その魅力が伝わってきました。新しいことに興味を持ち、参加者との交流を楽しみながら長く活動を続けてこられた松田さんから、元気の源をいただきました。

(市民ライター 武田 めぐ)



”楽ねっと”

■連絡先
TEL : 047-702-9011 (松田)
E-mail
rakunetclub@yahoo.co.jp



「うらやすNPOウィーク2023」

参加団体募集

毎年、市民のみなさんに市民活動を広くご紹介する場として開催しているうらやすNPOウィーク。今年も展示、動画で活動をアピールしてみませんか。

- 期間：10月24日（火）～11月8日（水）
- 参加部門：展示・動画（両部門での参加可）
- 募集团体数：展示30団体
※1週間ごとの入替制、各15団体
- 場所：市民ホール（市役所1階）
- 動画は特設サイトにアップします。展示会場でも終日上映
- 申込：所定のフォームにてお申し込みください。
・市民活動センターホームページ「うらやすNPOウィーク2023参加団体募集」（8月1日より閲覧可能）内からダウンロード
- 申込先：市民活動センター
- 申込期間：8月1日（火）～9月20日（水）

<動画について>

- ・長さ：2分～3分
 - ・保存形式：mp4にて保存してください。
 - ・内容：団体紹介、活動紹介の他、以下の動画も応募できます。
事業・活動に関するもの、会員募集、寄付募集、イベントや講座の告知
 - ・動画提出締切：10月10日（火）
 - ・提出方法
 - ①ギガファイル便 ファイヤストレージなどファイル転送サービスを利用
 - ②センターHP「センターからのお知らせ」動画提出窓口から（Googleアカウントをお持ちの方）
 - ③USBメモリーに保存して直接センターまで
- ※申し込みにあたり、必ずセンターホームページ「うらやすNPOウィーク2023参加団体募集」内からオンライン説明会（動画）をご覧ください。

<参加団体交流会>

日時：11月18日（土）10時～12時 場所：未定

市民活動補助金・まちづくり活動補助金 令和6年度実施事業を募集します

<募集期間>

令和5年8月1日（火）～8月31日（木）

市民活動補助金

地域をよりよくするための主体的な活動を促進することを目的としており、団体が行う事業に要する経費の一部を補助する制度です。

団体の自立や活動を発展させるために、補助金を活用してみませんか。

<市民活動補助金の種類>

- 自立促進事業（はじめの一步）
 - ・団体の自立促進のための事業
 - ・補助金額：1事業につき10万円以内（補助対象経費総額×100%以内）
 - ・交付回数：1団体につき1回まで
- 活性化事業（ステップアップ）
 - ・活動期間が1年以上の団体の活動を発展させるための事業
 - ・補助金額：1事業につき50万円以内（補助対象経費総額×80%以内）
 - ・交付回数：1団体につき3回まで

まちづくり活動補助金

市とまちづくり活動団体が連携及び協力し、地域の課題、行政の課題を解決するために、まちづくり活動団体等から事業を募集し、市とまちづくり活動団体が事業を実施する制度です。

地域課題解決に向けて、補助金を活用してみませんか。

<まちづくり活動補助金の種類>

- 一般提案部門：まちづくり活動団体が自由にテーマを設定し提案する事業
- 行政提案部門：市がテーマ設定を行い、団体がテーマに沿った事業提案を行う事業（募集テーマ）新たな郷土博物館ボランティアの創出について
 - ・補助金額：1事業につき300万円以内
 - ・交付回数：1団体につき引き続き3年度（3回）まで

問合せ先：市民参加推進課047-712-6059（直通）

センター日誌より

“夏ボラ”申込の締切間近ともなれば、連日、学校帰りの中高生たちがセンターは大変賑わいます。書き終えたばかりの申込書には、やりたい気持ちがあふれています。

今年は250名を超える申込があり、久しぶりに忙しい夏になりそうです。センタースタッフはみな、どんな人たちに出会えるか、どういったストーリーが生まれるのか、今からワクワクしています。梅雨が明け夏空が広がったら、いよいよ夏ボラ本番！見守る大人は、元気な若い世代に心からエールを送りたいですね。



問い合わせ・申込みは
市民活動センターまで

発行：浦安市市民活動センター
2023年7月10日

〒279-8501千葉県浦安市猫実1-1-1(市庁舎10階)
TEL: 047-305-1721 FAX: 047-305-1722
E-mail: shiminkc@jcom.home.ne.jp
URL <http://u-shimin.genki365.net>

